

とちぎ消費者ネットワークの活動

学識者、弁護士、司法書士会、消費者団体、NPO 団体、金融機関、生産者団体、栃木県生協連で構成しています

- ・栃木県教育委員会を訪問し、教育長 古澤 利通 様に要望書をお渡ししました。

要望

- (1) 小・中・高校での消費者教育について
- (2) 地域の中での、小・中・高校との連携について



- ・県からの委託を受け「消費者カレッジ」を開催。今回で3年目の取り組みです。若者の消費者意識を高め、被害の防止や対処につなげる目的で行っています。



2015年度、とちぎ消費者カレッジ開催予定校

- ・国際医療福祉大学(開催終了) ・作新学院大学 ・宇都宮大学
- ・自治医科大学 ・栃木県農業大学校
- ・國學院大学栃木短期大学 ・宇都宮短期大学 ・作新大学女子短期大学部

- ・消費者問題について学習し、問題を共有できるよう、学習会を定期的開催しています。

10月13日(火) (仮題)奨学金制度の問題点 講師:弁護士 小倉 崇徳 氏	今後の学習会日程				
	7月21日	9月15日	11月17日	1月19日	3月15日

とちぎ食の安全ネットワークの活動

学識者、行政、消費者団体、事業者、勤労者団体、栃木県生協連で構成しています

- ・学習会の開催や、県と共催するフォーラムなどを通し、食の安全に取り組んでいます。

食の安全ネットワーク全体会	栃木県と共催
7月16日(木) 「続・はじめてのHACCP講座」 講師:宇都宮大学名誉教授 宇田靖氏	10月22日(木) <第14回とちぎ食品安全フォーラム> (仮題)「知ろう、防ごう、食中毒」～意外と知らない食中毒～ 会場:県庁研修館講堂
9月17日(木) (仮題)「機能性表示食品について」 講師:日生協 安全政策推進室 鬼武一夫氏	11月12日(木) <食品安全セミナー> (仮題)「輸入食品と食品の安全性について」 会場:県庁東館4階講堂
12月17日(木) 「食の安全についてパネルディスカッション」 パネラーはネットワーク内の事業者の皆さん	12月3日(木) <食品安全セミナー> (仮題)「食品添加物と食品の安全性について」 会場:小山市文化センター小ホール(予定)

お知らせ

2015年7月開催予定の学習会

7月16日(木)13:30～
続・はじめてのHACCP講座

その他、会員からの報告
①フタバ食品株式会社での取組みについて
②とちぎコープ鶴田店での取組みについて
③県生活衛生課よりハサップに関する報告

講師:宇都宮大学名誉教授 宇田 靖 氏

アグリプラザ 多目的研修室

7月21日(火)14時30分～
“消費者クイズ”～キミが社会に出る前に～を白鷗大学で実施して

大学祭の催し物として、大学生と大学祭来場者を相手にクイズを実施している。昨年のクイズの結果から垣間見える、昨今の若者事情を紹介する。

講師:
栃木県在住消費生活アドバイザー
連絡協議会 会長 高岡 得郎 氏

栃木県司法書士会館 3階会議室

7月30日(木)14:00～
マイナンバー制度導入に対応する準備セミナー

マイナンバー制度導入に際し、どのような準備が必要か、制度の理解と実務的な取扱いについてのセミナーです。

講師:
日本生活協同組合連合会
法規会計支援部部長 宮部 好広 氏

とちぎ福祉プラザ 第1研修室

栃木県生活協同組合連合会 広報誌

発行日 2015年7月10日

とちぎの生協

VOL.16・夏号

〒320-0024 栃木県宇都宮市栄町1-15 栃木県開発センタービル 2階
TEL:028-624-6650 FAX:028-624-6652
http://tochigikenren-coop.com Eメール info@tochigikenren-coop.com

ご挨拶

栃木県生活協同組合連合会 会長理事 竹内 明子



ご協力に対し、心から御礼申し上げます。

協同組合は命を第一義とし、人と人、人と自然が共に生き、人々が様々なことに主体的に参加することを大切にする組織です。その観点から考えても、今、この世界が抱えている多くの問題、環境問題(中でも温暖化問題)、貧困、虐待や

6月26日、第46回通常総会を無事に終了致しました。また、県連参加の単位生協、団体も総代会を7月末に迎える1会員を除いて無事に終了することができました。多くの方々の

不登校といった子供達に係る問題、高齢化の加速する社会、消費者問題、TPP加盟によって引き起こされる農業、漁業、食の安全、医療、保険の問題、そして戦後70年を経て深刻化してしまった平和や憲法にかかわる問題、そうした様々な問題に私たちは真摯に取り組んでいかねばなりません。その為にも人々が自ら判断できる材料を公正に提供し、組織としてできること、個人として行動することを判断しながら豊かな社会を目指し、皆様と協同して取り組んでいきたいと思っております。

今年度も更なるご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

2015年度、栃木県生活協同組合連合会の活動方針

基調方針に基づき、生協の役割を発揮できるよう取り組みます。

- | | |
|------|--|
| 基調方針 | (1) 会員の活動に対する支援と貢献
(2) 社会的なネットワークづくり
(3) 生協の社会的な役割発揮 |
|------|--|

- ◇ 第6次中期計画を策定します。
- ◇ 様々な活動を通じて、行政、諸団体と連携を強化していきます。
- ◇ 多角的な分野の学習活動を行います。
- ◇ 東日本大震災、福島第一原発事故避難者支援を継続します。
- ◇ 特殊詐欺、悪徳商法による消費者被害が社会的に大きな問題となっている中、弁護士会や他団体とともに、適格消費者団体設立に向けての研修や研究会を重ねています。
- ◇ 生協連の部会活動として、とちぎコープ・よつ葉生協・生活クラブの3生協で「くらし部会」を構成し、食育や環境など、私たちの暮らしに関する様々な活動を行っています。今年度は特に、戦後70年目の節目となる日本を考え、平和の活動に取り組んでいきます。



会員生協

とちぎコープ生活協同組合/よつ葉生活協同組合/
生活クラブ生活協同組合/栃木保健医療生活協同組合/
ブリヂストン那須グループ生活協同組合/栃木県職員生活協同組合/
宇都宮市職員生活協同組合/栃木県労働者消費生活協同組合/
栃木県労働者共済生活協同組合/
足尾銅山生活協同組合三養会/栃木県農協連職員生活協同組合/
栃木県学校生活協同組合/足利工業大学生生活協同組合/
宇都宮大学消費生活協同組合

賛助会員

生活協同組合パルシステム茨城/生活協同組合パルシステム群馬/
社会福祉法人ふれあいコープ/中央労働金庫栃木県本部/
こらぼワーク(企業組合とちぎ労働福祉事業団)

とちぎコープ生活協同組合

2015 年度も、組合員さんにとって
「いごちのよい生協」となることを目指します

いごちのよい生協

とちぎコープは組合員さんにとっていごちの良い生協となることを目指しています。



よつ葉生活協同組合

『いのちと健康 くらしを守る』を基本理念に、
・食糧の国内自給と食の安全を求め続けます。
・いのちを育むすべてを大切にしたい‘やさしさあふれる共生社会’の実現を目指します。
・安心して暮らせる‘こころ豊かな地域づくり’に貢献します。



住所：小山市栗宮 1223 ☎0285-45-9100

サステイナブルなひと、生活クラブ



Food＝食、Energy＝エネルギー、Care＝福祉の自給をめざして、これからも共同購入を通じ持続可能(サステイナブル)な暮らし方を提案していきます。

生活クラブ生活協同組合・栃木

平和をつくる 健康をつくる あなたも医療生協へ！

栃木保健医療生活協同組合

〒320-0061 宇都宮市宝木町2-2554-14

☎ 028-652-3714

□宇都宮協立診療所 ☎028-650-7881 宝木町
□生協ふたば診療所 ☎028-684-6200 双葉
□医療生協介護サービスセンター ☎028-652-8501 宝木町
□訪問看護ステーション ☎028-666-0839 鶴田町
□居宅介護支援ふたば ☎028-684-1736 双葉
□緑が丘・陽光地産包摂支援センター ☎028-684-3328 双葉

ブリヂストン那須グループ生活協同組合

2015年度、

全従業員に感謝される(喜ばれる)活動として

- ・季節に合わせた商品の販売増
- ・春、夏バーゲン開催でのスポーツ用品、リビング用品の販売
- ・各工場主催の祭り、行事への参加、協力などに取り組んでいきます。

BRIDGESTONE

あなたと、つぎの景色へ

栃木県職員生活協同組合

栃木県職員等を組合員とする職域生協です。

○県庁内で、売店・食堂・喫茶を営業しています。とちまるくんグッズや県産品、焼きたてパンなどの販売や地産地消メニューの提供をしています。

○県庁以外では、地方庁舎(9ヶ所)、県立病院(3ヶ所)の売店運営や指定店による物品販売、保険の斡旋など、組合員の福利厚生のための各種事業を実施しています。

宇都宮市職員生活協同組合



栃木県労働者消費生活協同組合

栃木県労働者消費生活協同組合は栃木県内の労働組合に加入している組合員様の生協です



320-0052 宇都宮市中戸祭 821

住まいの備えは全労済の
住まいる共済で安心。

全労済の住まいる共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら **全労済**

お問い合わせ先 栃木県本部
028-638-6031 (栃木県労働者共済生活共同組合)

足尾銅山生活協同組合 三養会

足尾銅山生活協同組合三養会(さんようかい)は明治41年「足尾銅山購買組合三養会」として発足し、昭和25年、生協法により「足尾銅山生活協同組合三養会」となりました。

〈基本スローガン〉
組合員の知恵と力を寄せ合い
生協を強く平和と暮らしを守ろう。

321-1511 日光市足尾町 2223

栃木県農協連職員生活協同組合

農協連職員生協は、
「栃木県農協会館」に入居する
農協連合会等の職員で組織する
生活協同組合です。

320-0033 宇都宮市本町 12-11

栃木県学校生活協同組合

「2015年度の10の重要課題」

1. 学校生協系との良好な関係作りを目指します
2. 組合員の満足度向上に取り組みます。
3. 業務改善プロジェクトを強化します。
4. 関連会社も含めて規約規程等を整備します。
5. 危機管理対策を強化します。
6. 5S活動を推進します。
7. 社会貢献活動を拡充します。
8. コスト削減の不断の努力をいたします。
9. 学校生協強化月間を成功させます。
10. 学校生協会館の修繕工事を行います。

足利工業大学生生活協同組合

2015年度の目標

1. 大学の変化に対応し、健全な経営で信頼される生協をめざします。
2. 組合員の利用回復に取り組み、元気で活力ある生協をめざします。
3. 勉学研究から日常生活まで学生生活のステージにそった活動を強化します。
4. ひとり一人の職員が多面的な力量と業務力量の向上をはかります。

宇都宮大学消費生活協同組合

2015年度の目標

1. 組合員参加を強め、毎日いつでも安心して利用できるお店・食堂をめざします。
2. 組合員の学びと成長を総合的にサポートしていきます。
3. 新学期事業を強め、新入生と保護者の不安や期待にこたえます。
4. 健全で安定した経営改革を実行し、単年度黒字を目指します。

環境キャンペーン(7月～9月)

- *せっけん
- *節電
- *リデュース
- *リユース
- *リサイクル
- *グリーンカーテン



pal*system パルシステム茨城
(小山、下野、真岡、野木)

ほんもの実感
くらしづくりア
クション2015
パルシステム商品の
よさを広めます。

pal*system

パルシステム群馬

太田地区で組合
員活動の開始。
組合員の組織を太
田市に作ります。

人材育成
昨年策定した人材
づくり方針をもと
に取り組めます。



地産地消
県内産地と独自商
品、組合員との交流
を行います。

社会福祉法人 ふれあいコープ

「だれもが できるかぎり 住み慣れた自宅、
地域で、最後まで暮らし続けることができる」
地域包括ケアづくりを進めています。

- 業務内容
1. デイサービス
 2. 訪問介護
 3. 居宅介護支援
 4. 小規模多機能型居宅介護
 5. 特別養護老人ホーム
 6. ショートステイ

321-0165 宇都宮市緑 5-13-6

はたらく人みんなの、
助け合いの金融機関です。



中央労働金庫

一般の方々にも親しんでいただけるよう、
企業ブランドをリニューアルします。



企業組合とちぎ労働福祉事業団

これからも宜しく願い申し上げます

